

岡山大学 学術研究院医歯薬学域
(大学院医歯薬学総合研究科 薬科学専攻 創薬分子生命科学講座)
新設研究室(医薬高分子材料分野) 教授候補者公募要領

1. 職 種

教授 1 名 (任期なし)

2. 担 当

大学院医歯薬学総合研究科では、

(博士後期課程) 薬科学専攻 創薬分子生命科学講座 医薬高分子材料分野 (仮称)

(博士前期課程) 薬科学専攻 医薬高分子材料講座 医薬高分子材料部門

医薬高分子材料分野 (仮称)

において、医薬高分子材料学を基盤とする創薬科学に関する研究・教育を担当していただきます。

近年、医薬高分子材料は、新規モダリティによる医薬品の実用化においては、ドラッグデリバリーシステム (DDS) のための送達基剤として、また、再生医療や細胞治療のための細胞足場材料として重要であり、それぞれに最適な医薬高分子材料の設計・作製が必要であります。しかし、国内では、このような医薬高分子材料を、生体高分子からの知見も応用しつつ設計・作製する技術や知識を持った研究者を育成出来る研究室は限られており、アカデミア・産業界ともに研究者の不足が喫緊の課題となっております。本学においても、このような医薬高分子材料を中心とした研究・教育を行える研究室はなく、本研究分野は研究・教育の両者において、薬剤師および創薬研究者・教育者の養成そして産業界への卒業生人材輩出における将来の基盤を担うために重要であると考えております。

また、医薬高分子研究の応用可能性として、上述の DDS や細胞治療・再生医療にとどまらず、生体高分子を応用したバイオ医薬品、さらには人工臓器、医療用デバイス、診断システムの開発など多岐にわたり、本学既存の薬学系研究室を始め医学系・歯学系及び岡山大学病院と連携し、当学部・研究科の教育・研究力を強化する上でも重要な研究分野であると考えており、その成果を国内外に発信し、研究分野を推進する人材を求めています。

薬学部では、生化学の講義・実習や薬学研究者・教育者及び薬剤師教育を担当いただきます。また、岡山大学では、全学体制で教養教育を実施していますので、教養教育科目も担当していただきます。

※講座、部門、分野名については変更になる可能性があります。

3. 資 格

・女性であること。

※「男女雇用機会均等法」第8条(女性労働者に係る措置に関する特例)の規定により、女性教員の割合が相当程度少ない現状を積極的に改善するための措置として女性に限定した公募を実施します。

・博士の学位を有し、高分子材料分野における研究・教育上の指導能力および実績があること。

・コンプライアンスを含め教授として相応しいこと。

・薬剤師及び薬学研究者・教育者の育成に熱意をもって担当いただける方を強く希望します。

4. 提出書類 (添付書類に記載された記入上の注意事項に従って作成してください。)

(1) 履歴書 (様式1)

(2) 業績目録 (様式2) 論文の被引用回数および掲載誌の **impact factor** 等を付すこと

(3) 論文等の別刷 (業績目録の中から応募者の自選による主要なもの5編以内、コピーも可)

(4) 研究業績概要書と研究に関する今後の抱負 (様式3) (A4用紙2頁以内、図等の挿入も可)

(5) 教育に関する経歴書と教育に関する今後の抱負 (様式4) (A4用紙2頁以内、図等の挿入も可)

(6) 学会及び社会における活動状況 (様式5)

(7) 科学研究費補助金等の研究助成金の採択状況 (様式6)

(8) 参考意見を伺える2名以上の方からの推薦書 (自薦不可、推薦者から別途提出のこと) 及び推薦者の連絡先 (様式7)

※応募書類は本選考以外の目的には使用致しません。選考終了後は選考を通過された方の情報を除

き、全ての個人情報に関しまして責任をもって破棄致します。返却は致しません。

5. 応募期限

令和6年1月26日（金曜日）（必着） *郵送の場合は書留とすること。

6. 応募書類の提出（送付）先

（電子応募）

JREC-IN Portal Web 応募

（郵送）

〒700-8530 岡山市北区津島中1丁目1番1号

岡山大学大学院医歯薬学総合研究科等事務部薬学系事務室

「医薬高分子材料分野」教授候補者業績審査委員会

電話：086-251-7913

Eメール：yakujinji7913@adm.okayama-u.ac.jp

（メールでお問い合わせの場合は、件名に【医薬高分子材料分野教授公募】を付してください。）

7. その他

- （1）応募された方には、来学の上、研究と教育の概要および抱負等を説明していただく場合がありますので、ご承知おきます。交通費等の支給はございません。
- （2）関連研究室の教員構成等については、薬学部ホームページをご覧ください。
- （3）着任後の研究スペースについては、岡山大学薬学部が定める標準的な教授専有面積が確保されています。
- （4）本公募では、令和6年5月1日に着任できる方を希望します。
- （5）本公募では、薬剤師免許を有する方を希望します。
- （6）岡山大学の研究大学強化促進事業やスーパーグローバル大学創成事業等、本学の事業に貢献できる方を強く希望します。
- （7）グローバル人材の育成を積極的に推進し、1年間以上の海外での研究あるいは教育の経験を有する方を希望します。
- （8）給与は、国立大学法人岡山大学年俸制適用職員給与規則により、年俸制が適用されます。
(<https://www.okayama-u.ac.jp/tp/society/boshyu-kyoiku.html>)